



市報

46年

3月号

No. 141

人口の動き

		2月1日現在
総人口	男	35,505人
	女	17,605人
(昨年同月)		+ 657
世帯数		8,270戸
	(昨年同月)	+ 367
		住民登録人口より



さあー仕上げだ！

巣立つ学びで最後の作品

写真 この春、東中を卒業する生徒の首像づくり風景(3年A組)。

東中では、3年生全員が美術の時間に最後の作品として、自分の親、兄弟、友人などの首像を制作。また、水彩による自画像も描き上げていきます。

共に学ぶもとあわずか

桜の花はこころ春4月になれば、思い出多かった中学と別れて就職されるみなさん、進学されるみなさんなどそれぞれの路を進むことになり、いままでとは変わった環境の中に飛び込んでいかなければなりません。

いずれの方向へ進むにしても、健全なからだ心で、あらゆる可能性を生かすことができるとよいですね。

その意味でも、いまがそれぞれの環境に入っていく前の非常にたいせつな準備期であるといえましょう。

◎ことしの中学校卒業生の進路希望状況

今月、中学校を卒業する生徒は、西中238名(男130名、女108名)、東中274名(男125名、女149名)、双葉中120名(男59名、女61名)で合計632名(男314名、女318名)になっています。

このうち、8.3割の53名が就職、89割の564名が進学をそれぞれ希望しています。訓練所などの各種学校への希望は、2.2割の14名ですが、就職者のうちでも働きながら学ぶため、定時制高校へ入学するものもあります。

二度とない人生を有意義に過ごしましょう。

なしとげた災害復旧

8・17集中豪雨災害

国の高率補助で3月末完了

四十三年の「八・一七集中豪雨」による災害復旧工事は、三月末までに公共土木・農業・林道関係など国の補助事業分の全部が完了します。

岐阜県歴史上、最大の一時降雨量といわれるこの局地的な災害に対し、市民のみならず関係機関の協力をはじめ、地元渡辺代議士の強力な活動で激しい災害に関する法律が改正され「局地激しい災害」として、国の高率補助と平野知事の配慮のもとに復旧が急ピッチに進められてきました。

公共土木災害関係

道路、橋、河川の土木災害は、事業費の七一・三割の値五千三百八十万円の国の補助金を受け、

農業災害関係

道路、水路などの施設復旧費は

今月末までに工事が完了します。

頭首工 32カ所 一、九一六万円

橋梁 28カ所 二、五〇二万円

揚水機 4カ所 九〇六万円

町別の施設・農地の内訳

三和町 〇施設 44カ所 四、三三五万円

〇農地 53カ所 三、四九八万円

〇山之上町 〇施設 39カ所 二、六三四万円

〇農地 21カ所 一、三四九万円

〇山之上町 〇施設 34カ所 二、二二七万円

〇農地 3カ所 一、一八五万円

伊深町 〇施設 23カ所 一、九〇六万円

〇農地 31カ所 一、八六一万円

市単独事業分

〇施設 155カ所 約一、二三〇万円

〇農地 74カ所 七〇〇万円

なお、農地復旧については、四十四年度作付けできた分の地元負担金は、約一〇〇万円です。

林道災害関係

林道災害は、復旧費の九〇割の国の補助金を受け、補助事業工事は完了しています。

林道 12カ所 一、三三四万円

市単独事業

市単独事業は、九カ所の一二二万円は完了し、わずかの残りも完了が急がれています。

〔注〕事業費については、すべて一万円未満は切り捨てて掲載。



渡辺代議士の仲介で佐藤総理にお礼をのべる岸市長

復旧施設及び事業費

施設 140カ所 一一、一〇四万円

農地 108カ所 六、八二七万円

(施設の内訳)

道路 30カ所 一、三四九万円

水路 45カ所 三、九九八万円

ため池 1カ所

3月の

広報メモ



寒さはもう峠を越したとはいえず、春はよく大風が吹いて、荒れる日が多いものです。

保育園や小学校へあがるお子さんをお持ちのご家庭では、何かと心づかいが多いことでしょう。

うちの子はおとり育ててしまったものだから何だかボーとして

いるぐらに考えて、難題に気がつかないことがあります。

3日 ももの節句、耳の日

7日 消防記念日 市消防団法大会 八時三十分 青少年センター

小山観音初午

8日 国際婦人デー

10日 市内中学校卒業式

15日 所得税・事業税・住民税の申告期限です。

16日 公立高校入学試験はじまる

18日 彼岸の入り

21日 春分の日 家庭の日

25日 太田小・古井小卒業式

26日 小学校卒業式(右を除く)

30日 県会議員選挙告示

水と農業 (13)

農業を営むに水の必要であることは、ご存じのとおりです。作物に水をかんがいするだけでなく、これからの農業は、家畜を飼うにも、蛋を飼うにも生産団地作りの方向に進みますので、多くの水が必要となり、水の確保の計画をたてなければなりません。

岐阜県畜産試験場では、家畜の飲料水のほかに本年2月から活性汚泥法によるふん尿処理のために、1日どのくらいの水が必要であるか調査中で、豚のみの例を次のように報告しています。

家畜名	飼育頭数	1日必要水量	備考
豚	200頭	約30t	
	10,000頭	2,000t	養豚団地

また、岐阜県畜産試験場では、蛋を飼育するにあたり、1日どのくらいの水が必要であるかを調査中で、その例を次のように報告しています。

種別	規模・内容	1日最大必要水量
空気調和機	初秋	165t
牡蠣飼育所	100㎡	貯蔵室冷房 60 飼育室 60 計 120

(生活水は、5人家族で、1日平均0.5tぐらい必要)

◆建ぺい率の緩和
住宅や商店などが建ち並び、市街化しており、建築物の敷地が狭小化している実情に合わせて現行の建ぺい率の制限が、本年一月十九日から緩和されました。

◆緩和された指定区域
昨年の市報五月号でお知らせした用途地域内の住居地域(図のとおり森山町三丁目の一部含まず)準工業地域です。

◆緩和された建ぺい率
指定前は、敷地面積から三十坪引いて残りの六十坪でしたが、指

定後は敷地面積の六十坪です。

●確認申請は市の全域必要
建築基準法は、建築物の安全性の確保、良好な都市環境の保持などの点から、敷地、構造、設備及び用途に関する最低基準を規定した法律で、安全で良好な建物にするために確認申請は必要です。

違反建築には
建築監視員が違反建築物を発見したとき建築物の所有者、工事の施行者、その他設計者の方に施行の停止、営業の停止、免許の取消しなど所要の措置が取られます。

進む市街化に備え

緩和された建ぺい率

美濃加茂市建ぺい率緩和指定図

(一線内)



議会だより

第一回臨時会議

市議会第一回臨時会議は、さる二月一日午前十時から開かれ、市議会議員選挙区定数条例の一部を改正する条例制定など四案件(報告一、議案三)を原案どおり承認、可決しました。

▽選挙区定数条例の一部改正

市議会議員の選挙区定数条例の一部を改正する条例では、議員定数の算定に用いる人口を四十五年国勢調査結果の公表未了のため、四十年国勢調査にもとづくことを決めたほか、選挙区制度の審査をこんご推進するため「選挙区定数などの審査特別委員会」を設けた。

○選出された委員

渡辺哲、三品聖吉、渡辺安正、三浦利雄、森田順一、川合桂、渡辺文雄。

▽公害・交通対策について

市内で発生する公害・交通問題に対処するため「公害・交通対策特別委員会」を設けた。

○選出された委員

堀部松太郎、日比野民平、大矢好次、藤井勝一、坂本太郎、渡辺文雄。

▽その他 市学校給食センター新築工事を三千七百万円で請負契約すること議決しました。

現代教育を探る

(2)



(西井小五年五組)

本が読めて字が書ければよい

昔から、勉強といえは「読み、書き、ソロバン」といわれたほど読むことや、書くことは、たいせつなものと考えられてきました。

夕食のひとときも大切

＝ 小学校の国語 ＝

私たちは、満足しているのではないのでしょうか。

◆知ることは、使いこなせること
人は、生まれてからだんだんといくつものことを覚えていきま

す。そのころを、もう一度考えてみると、だれもお話の文句を子どもに教えるようとはしなかったろうし、子どもも覚えようとはしなかったでしょう。

発達段階にそった日常生活の中で、必要なことを正しい意味で使えればよかったです。

つまり、自分の気持ちを正しく表わすことと、人の気持ちを正しく知ればよいのです。

でも、これは「門前の小僧」

字を覚えるために本を読ませるのではない

普通の人は、字を覚えさせるための目的で、子どもに本を読ませようとする人が多いけれど、これはまちがいで、本に書かれている中味を知るために字を覚えるのがほんとうです。

これは、どちらにしても同じことになるようですが、子どもの心理に大きな影響を与えるから、はつきりしておきたいことです。

たとえば、声をだしてまちがちな本を読んだからもうだいいじょうぶと思ふのは早計で、作者の気持ちを正しくとらえたかどうかをだいいじにしなければだめです。

式にむやみに暗記したものでは、役にたちません。

◆自分の考える力を深めてやること、自分自身のことばを多く持たせることになりま

す。◆国語の勉強は、日常生活にいつ

ばい
夕食のひととき、きょうの出来事を聞きながら、そのようすや感じ方に質問したり、意見を

を出したりして、本人の考えを深め話し合うことで、すばらしい国語の勉強になっていきます。

すなわち、子ども自身の種々の経験を通して思考させることが、国語教育の第一条件であり、出発点であるということです。

◆読書を楽しむ手は

本の中味を正しくとらえる力がついてくると、そこに大きな感動や共鳴ができるようになり、次への読書欲につながってきます。

このことは、むずかしいことばの訳を知ったり、漢字を覚えたりすることにでもなるのです。

特にテレビなどの普及が、読書を妨げる結果となっている場合が多くありますが、自分の意志によって選んだり、考えを深めることのできる読書指導は、ぜひとも取り入れていかなければなりません。

作文は人をつくる

今の社会では、見たり、聞いたりするインスタント的な生活の条件が整いすぎて、自分自身をみつめたり、自分の考えをまとめた

する機会が少な過ぎるようです。作文によって、自分の考えの筋道をとおしたり、自分のいろいろな感情を文章に託していくことは表現力を伸ばすこともあるが、も

っとだいいじな人間性を豊かにするだいいじな意味があるのです。

(市小学校国語研究部)
次は算数についてです。

知っていますか？

いちばんくらべ

体温の最低 一度すっきり体温をなくして、死人並みに冷たくなりながら奇跡的に助かったアメリカの少女の記録がある。

彼女は、一九五六年一月二十一日の朝八時四十分頃、遊びに行つた祖父の家の玄関内で、手足と顔の左半分をカチンカチンに凍らせながら倒れているのを見つけた。

すぐ病院にかつぎ込まれ、その時の体温は十六度。手当てのすえ、夜の九時に三十六・九度に戻り、命をとりとめた。

清流にきたえる若者

＝ 加茂高校ボート部 ＝

加茂高校ボート部は、今月中旬から本格的な水上トレーニングにいます。

男子十六名、女子八人は、計画に従ってロードワーク、ウエイト、サーキット、階段、鉄棒、バック台、グラウンドなどを使ったトレーニングをしています。

女子は、全国第一号の地位を保持するために、男子は、全国レベルにと全力をあげています。

中でも、女子クルーは、四十年岐阜県で全県初優勝。その後、四十三年まで連続優勝を成し上げてきました。

四十五年インターハイでは、大津高校に、岩手国体では、地元宮古高校に涙をのんだが、今年度こそは、と張り切っています。

この苦しいクラブ活動が、大会で花咲くことでしょう。



満々と水をたたえる
登龍川のゆるやかな流れ

「ソレ／＼ピッチあげる」
コックスの掛け声が響く
響くオール音 汗がにじむ

小山観音が 新青柳橋が

ささなみの中に くだける

まだ ちょっと冷たい川風が

ほおに 心地よい

岸辺のチンコロが 夕陽に

キラリと 光った

伝説

(6)

むかし、木曾義仲という強い
さむらいが下米田の山本にある
母(若名御前)の墓にお参りする
ため、はるばる長野よりやっ
てきた時のことです。

東橋井で船頭をやとい、飛騨



すると、またたく間に舟の中
れるのが静まってきたのです。
不思議に思ったお供が、舟べ
りをのぞいて見ると、どうでし
よう、大きな竜が舟を支えて激
流を下っているのです。しかも
その背には、金色に光りかがや
くものが乗っているの、よく
見てみると「馬頭観世菩薩」
の像だったので。

義仲は、びっくりし「これは

きつと、なき母上と観
音さまが守ってくださ
ったのだ。ありがた
いことだ。」と、竜の背に
ある観音像を抱きあげ
涙を流してお礼をい
いました。

そこで、このありが
たい観音さまと、母の
みたまをどこにおま
つりしなければ……と
舟のゆくてを見ると、
川底から小山のように
突きでた、りっぱな岩
山があるのに気づきま
した。

さっそく舟を造って、近くの
大工を集め、お堂を建ててお祈
りしました。

これが、小山観音のはじまり
だということです。

(市内小学校社会科研究部会)

川を下ろうと出かけたのですが
途中の流れが激しくて岩にぶつ
かり、いまでも波にのまれそう
になりました。

さすがに強い義仲も、ふとこ

ろの「じゅず」を手にして、い

っしょうけんめいに拝みました

入学する 子どものために

市教育長 監 見 匠 一 郎



(中央新町の交差点にて)

みんなが無事故であるように
「行ってまいります…」新しいランドセルを背負って
学校へ出かけます。親も子も、学校の行き帰りが心配です。
道路を横切るときは、必ず右を見て左も見て安全を確かめ
てから…というごく基本的なルールをみんなで守りましょう。

子どもは集団の中で

赤んぼは、一年で離乳する。自
分の歯で食物をかみくだいて食
べるようになるのである。

満六才の子どものは、家庭とい
う温室を出て、学校という集団の中
に入る。そこで、自己を主張し、
他人の主張を入れ、子ども社会の
ルールを尊重し、団体で考え、行
動し、競争し、助け合い正義感
や、責任感や、誠実さや、勇気を
学びとっていくのである。

もちろん、教科の勉強で、知恵
や、技能や、態度を身につけるの
だが、それは学校生活の全体では

ない。むしろ人間形成の上では、
前の方が大事なのである。

これだけの準備は

さて、今度小学校に入学する子
たち。子ども自身、学校の子にな
るんだという喜びと、意気込みを
もっている。その気持ちのせて、
親は入学前の心、からだ、そして
物の準備をさせてほしい。

▽まず、赤ちゃんことばから、正
しい子どもことばに。とくに「は
い」というへんじが明るく、はっ
きりとできること。

▽自分の名前が、正しくはっきり
いえること。ついでに住所や、親
の姓名も正確にいえること。

生活訓練 朝きげんよく起きる。
自分でねまきを着、たたむ。服を
着る。歯をみがいて、顔を洗う。

ご先祖におまいり。「おはようご
さいます」。朝ごはん「いただきます」
「ごちそうさます」。

遊びに出るとき、かならず行き
先をいって「行ってきます」、帰
ったら「ただいま」。はきものを
そろえる。そうじや、お使い、小
鳥や犬の世話など、子どもなりの
仕事、なんでもおかあさんに話す
ことなど。

これは、家庭の責任、親の役目
である。
しつけ方は、親がくりかえしし
てみせることである。親があいさ
つしてやれば、子どもは素直にあ

いさつをする。それをくりかえし
ているうちに、自然にできるよう
なる。

命令とお説教はやめにして、し
てみせる。親子一緒にやる。でき
たら心から喜んでやり、できな
かったら「もうすぐ一年生だから、
きつとできるよ。もう一度、ママ
と一緒にしようね」と励ます。
このことは、いっぺんだけでは
だめで、くりかえしくりかえしす
ること。

正しい道の歩き方

とくに正しい道の歩き方は、親
が連れて歩いて、かならず身につ
けさせておく。学校までの道順を
きめておいて、その中でも危険の
多い個所の通り方は、徹底的にし
つけておく。

はじめは、手を引いて、つぎは
母について歩き、おしまいは、先
に歩かせて見守りながら親があと
から行く。



入学児をテレビ紹介

伊深小学校では、りっぱな放送
施設を生かして、健康診断の日に
新入学児ひとりひとりが元気に自
分の名前をいう風景を録画し、そ
れを全教室のテレビに写して、新
しく学校へ迎えるお友だちの姿を
紹介しました。

写真 元気に名前をいう子

では、新入学の子たち、学校で
は、教室も机もいすも、くつ箱も
遊び場も、なんにもかも用意して、
やさしい先生と、大ぜいのお友だ
ちが待っている。四月から学校の子
になるのだ。

「よい子になるのだよ」

よい子になるのだよ

なお、入学前の健康診断で、お
医者さんからご注意のあったこと
は、なるべく入学前に処置してお
いてあげること。

「行ってきます」と元気で出た
子どもが、十分とたたないうちに
冷たい死体となって、救急車で運
びこまれたという悲惨なことが、
あたらからと報道される。
これは他所ごとではない。うち
の子どもの前にも、常にそういう
危機があるのだ。あり得るのだと
いうことを肝に銘じて、安全交通
の訓練は、じゅうぶんにしてほしい
ものである。



お知らせ

参加しませんか

青年宿泊研修会

市内で働く若い男女のために、市教育委員会と市連合青年団では次のような宿泊研修を計画していますので、希望者は気軽に三月十日までに申し込んでください。

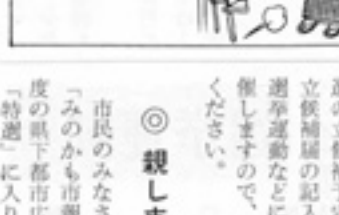
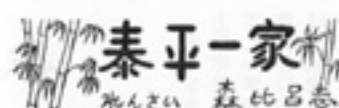
参加費 五〇〇円
申込先 市教育委員会社会教育課
②二二一内線七六
集合場所 市役所前
三月十三日午後六時に市役所前を出発します。会場への車は用意してあります。

ご注意ください

近ごろ、市役所の税務課職員といつわり「納期のお知らせ」をもって税金を徴収した者がいましたので、不審なときには、身分証明書「徴税吏員の証」を確かめるなど注意してください。

ご存じですか

軽自動車税(125cc以下)は、四月一日現在の所有者に課税されます。従って四月一日以降に廃車すると一年分が課税され、月割課税はありません。税務課



今月の在宅医

毎週木曜日 午後一時〜四時
中央公民館 秘密厳守
巡回相談(蜂屋連絡所)
8日 横山くによ、酒向慎二
7日 木沢病院(白旗)②二八一
14日 日江井外科(大塚)②二二四
21日 日比野耳鼻科(大塚)②二〇九七
28日 古井医院(大塚)②二五三
4月
4日 丹羽眼科(大塚)②二〇六一
11日 黒岩内科(大塚)②二五五

▽ご覧くださいー固定資産の台帳

四十六年度固定資産税の課税の基礎となる固定資産の台帳を、次の日程により縦覧します。
また、三月末日までに市固定資産評価審査委員会に再審査の請求をすることが出来ます。
縦覧の期間 三月一日〜二十日
出張縦覧(各連絡所)
三月二・三日―三和町
四・五日―山之上新、蜂屋町
加茂野町
三月八・九日―古井、下米田町

▽引揚者特別交付金の請求ー三十一日まで

昭和四十二年八月より交付を行なっています。
引揚者等に対する特別交付金の請求期限が、四十六年三月三十一日までです。
日をもって終了しますので、未請求の方は至急、請求書を提出してください。関係用紙、その他くわしいことは、市福祉事務所へ。

▽市議会議員選挙の立候補予定者説明会

四月二十五日に行なわれる市議員の立候補予定者を対象にして、立候補届の記入方法、供託の方法、選挙運動などについて説明会を開催します。関係者は出席してください。
とき 四月二日(金)
午後一時から
とくろ 産業文化会館
なお、当日に立候補届の諸用紙を配布する予定です。

◎親しまれる広報紙編集に努力ー秘書企画課

市民のみなさんの協力により、「みのかも市報」十一月号が45年度の県下都市広報コンクールで、「特選」に入り全国広報コンクールに出品することになりました。今後、より親しまれ市民と市政を結ぶ「かけ橋」となる市報づくりに努力を重ねてまいります。